

## 第5回ブラジル日本祭り 梅田邦夫大使挨拶案 (2016/6/20)

皆さん、こんにちは。

まず始めに、このイベントのために素晴らしい会場を提供いただきましたトカルスキー知事代理（政務局長）をはじめとしたブラジル連邦区政府とご列席の皆様にご挨拶申し上げます。

また、主催されている中西部日伯協会連合会のエルミニオ・スギノ会長、クニヨシ・ヤスナガ日本祭りコーディネーター、その他ご尽力されているすべてのボランティアの皆様にお祝い申し上げます。

本日6月18日は、日本からブラジルへの移民の日であり、ブラジル各地で日本祭りなどの記念のイベントが開催されています。日本祭りは、日本の文化を紹介する重要な機会でもあり、日本食はすでにブラジル文化の一部にもなっております。このような日本とブラジルの関係を深くする活動を積極的に行っておられる日系社会の皆様にご挨拶申し上げます。

さて、昨年は日本とブラジルの外交関係樹立120周年を記念してイベント開催しましたが、今年にはリオデジャネイロでオリンピック・パラリンピック大会が、その次は東京で開催されます。

このようなスポーツが注目されている機会を捉え、今年のブラジル日本祭りには、日本から女子柔道のロンドンオリンピック銅メダリスト・世界選手権金メダリストである上野順恵選手をお招きし、開会式の後にデモンストレーションを実施します。柔道は日伯双方で大変人気があり、これまでも長い交流の歴史があります。例えば、今年には日本柔道連盟や上野選手が所属している三井住友海上から畳や道着の寄附をいただき、ブラジル各地の青少年のために、柔道を通じた健全育成活動に取り組んでいます。

また、日本大使館のブースでは、日本文化を紹介する様々な展示を行うとともに、元日本国費留学生が日本での経験を踏まえた留学

案内を行っておりますので、興味関心のある方は是非お立ち寄りください。さらに、明日はサンパウロから歌手のジョー平田氏をお呼びして、日本の様々な歌謡を紹介します。皆様一人一人がこのイベントを満喫されることを期待します。

どうもありがとうございました。